

一 般 質 問 要 綱

平成 26 年第 5 回 9 月 定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	4	後藤 誠 司	1 7月9日の豪雨災害について	<p>7月9日の豪雨は喜多方市で154ミリを観測し、県下最大の雨量でした。高郷町本村行政区では5世帯13名が集会所に自主避難するなど、各地で大きな被害を受けました。先の全員協議会で8月1日現在の被害状況を示されましたが、直近の状況を伺います。</p> <p>(1) 被害状況を住宅被害、土木関係、農業施設、林業施設、農作物、その他と分けて、地区毎に箇所数、被害額を伺います。</p> <p>(2) 被害に対しての現在までの対応状況を伺います。道路の通行止め等の解除状況や災害復旧を市の単独事業として行うのか、あるいは災害査定を受けるのか伺います。</p> <p>(3) 予備費の充当状況を伺います。</p> <p>(4) これからの災害復旧の予定と補正予算の対応は、いつ頃になるのか伺います。</p>
			2 本市の外国人観光客について	<p>風評被害が解消されない中、今年のお盆には観光客もかなり多く、にぎわいも戻りつつあるのかなと感じております。</p> <p>先日、会津若松市議会との交流研修会が実施されましたが、その時の会津大学短期大学部特任研究員森先生の講演の中で、これからは外国人旅行者に目を向けた方策が大切であるという話がありました。東南アジア向けの観光ビザ緩和も奏功してか、平成25年には訪日旅行者が1千万人を突破しました。</p> <p>そこで本市の外国人旅行者について伺います。</p> <p>(1) 本市を訪れる外国人旅行者は、年間どれ位ですか。また全体の旅行者に占める割合は何%位ですか伺います。</p> <p>(2) 本市を訪れる外国人旅行者は、どこの地域からが多いですか。また、その割合はどの位ですか伺います。</p> <p>(3) 外国人旅行者に対する施策はどのような状況ですか。看板や案内表示、案内者の人材等はいかがですか伺います。</p>
2	7	渡部 信 夫	1 マイマイガ対策について	<p>(1) 今年の異常発生による市民生活への影響を伺います。</p> <p>(2) 今後の対策を伺います。</p>
			2 行政区と小学校通学区域について	<p>(1) 行政区と小学校通学区域が異なる地区はどの程度あるか伺います。</p> <p>(2) どのような問題点があるか伺います。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(3) 見直しができないか伺います。
			3 休日・夜間の診療体制について	(1) 現行の休日・夜間診療体制について伺います。 (2) 地域・家庭医療センター「ほっと☆きらり」における休日・夜間診療体制の拡充について伺います。
			4 ICTを利用した高齢者・子どもの見守り体制について	ICTを利用した高齢者世帯の見守り通報システム及び児童の登下校時の移動確認メール配信システムの導入について伺います。
3	6	江花圭司	1 人口減少の中でも選ばれる地域にするためにできること	(1) 子育て世代の憩いの場、子どもたちの遊び場について ア 都市公園遊具における新旧入れ替えの整備計画を伺う。 イ 公園設備充実や安全確保、維持管理のために行っていることを伺う。 ウ 児童数減少に伴う都市公園等の統合事業の必要性を伺う。 エ 各都市公園の役割に応じた重点的な整備を必要とする考えか計画を伺う。 オ 公園施設充実と拠点づくりのため、本市の公園整備事業計画の必要性を伺う。 (2) 塩川駅東西の一体的な活性化について ア 塩川駅東西連絡機能に関するアンケート集計結果の考察をどう捉えているか伺う。 イ 塩川駅東西連絡機能現況調査業務委託による現況基礎調査後の進捗を伺う。 ウ 塩川駅東西連絡機能を充実させるため、地権者であるJR東日本への要望や陳情をしてきたのか経過と対応を伺う。 エ 合併前から駅西整備と駅東旧町内の活性化による塩川駅東西の一体的なまちづくりができない現状をどう捉えているか伺う。 オ 今後の早急な整備計画と福島県の復興やオリンピックで予算が限られてくるが、予算確保をどのように考えているか伺う。
4	18	物江和一	1 V-Lowマルチメディア放送の導入計画について	非常災害時において市民の皆様迅速・適切に情報を伝達することは行政の責務である。東日本大震災や先日の広島市における土砂災害等、最近では予想もできない大災害が頻繁に発生している。万一の際、市民の皆様の命を守るための情報伝達の整備は急務であ

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>り、最も重要な行政課題であると考えている。この解決手段の一つとして本市ではV-L o wマルチメディア放送の導入を計画している。しかし、かなりの年月が経った現在でも具体的な進捗状況が見えてこない。災害は待ってこない。いつ、どのような形で導入されるのか。以下の点について伺う。</p> <p>(1) V-L o wマルチメディア放送とはどのようなものか。</p> <p>(2) 防災無線と比較し、その長所、短所は何か。</p> <p>(3) 概算事業費と予算措置は。防災無線との事業費の比較検討は。</p> <p>(4) 未だ開発途上の戸別受信機（防災ラジオ）の設置と負担をどうするのか。</p> <p>(5) スマホやタブレットでも受信可能とのことだが、問題点はないのか。</p> <p>(6) 全国7ブロックに分け、南から進めるようだが、本市は何年先になるのか。</p> <p>(7) 旧3町村に設置されている防災無線は極めて優良物である。これを導入に変更する考えはないか。</p>
2			東京五輪、パラリンピック開催に向けた事前合宿の誘致について	平成 32 年に開催される東京五輪、パラリンピック開催に向けた事前合宿について県内の多くの市町村が誘致を進める意向を示している。風評被害払拭や地域活性化のため、本市でも是非、誘致を進めるべきである。本市は平成 7 年国体の際にはバレーボールの会場となった押切川公園体育館やボート競技場の県営荻野漕艇場もある。他にも他市町村に勝る好条件もあるはずである。千載一遇のチャンスに向けた取り組み姿勢を伺う。
3			国土調査の進捗状況と今後の取り組みについて	国土の開発及び保全並びに、その利用の高度化に資するとともに、あわせて地籍の明確化を図るため、国土の実態を科学的かつ総合的に調査することを目的に事業が実施されてきたが、本市においては、順調に進捗しているとは思われない。特に山都町、高郷町においては手付かずの箇所も多く見られる。本市の進捗状況と今後の具体的な取り組みについて伺う。
5	5	渡部 一 樹	1 機構改革について	<p>(1) 来年度に予定されている機構改革の進捗よく状況について伺いたい。また、今回の議論のポイントは何か伺いたい。</p> <p>(2) 企画部門の強化についてはどのように</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				考えているか見解を伺いたい。
			2 財政運営について	(1) このたびの 9 月補正における減債基金の積み立てについて見解を伺いたい。また、中期財政計画との整合性について伺いたい。 (2) 地方交付税の段階的縮減や新市建設計画の変更、合併特例債の延長等さまざまな状況を見極めながらも、基金にある財源を重点施策に振り向ける時期は近づいていると認識している。そのための対応について見解を伺いたい。
			3 新潟市との連携・交流について	(1) 「花でつながる観光交流宣言」における今後の施策展開について伺いたい。 (2) 連携・交流の幅を広げる観点から、全庁的な取り組み体制が必要と考えるが見解を伺いたい。 (3) 特に産業面での連携・交流を促進することが重要と考えるが見解を伺いたい。
			4 幼保一体化と子育て支援について	(1) 市民説明会の考え方について伺いたい。 (2) 施設を自由に選択できる分、施設間の子どもの数にばらつきができることが予想される。その対応策について伺いたい。 (3) 保育料の見直しについて見解を伺いたい。
6	16	佐藤 一栄	1 新本庁舎への移転に伴う現教育委員会庁舎跡地等の利活用について	(1) 新本庁舎への移転に伴う現教育委員会庁舎の今後の利活用について伺う。 (2) 現教育委員会庁舎土地の賃借面積、賃借料、契約内容について伺う。 (3) 現教育委員会庁舎は、新本庁舎の比較的近くにあり、今後、駐車場として利活用ができると考えるが、その必要性について、どのように捉えているのか伺う。
			2 マイマイガの大量発生に関する今後の対策について	(1) 来年度に向けてのマイマイガの大量発生の対策について、どのように捉えているのか伺う。 (2) 街路灯・防犯灯等の照明を LED に交換することで、マイマイガが集まるのを防ぐのに効果的だと言われているが、市としての対策はどのように捉えているのか伺う。 (3) 市内の街路灯・防犯灯等の照明を LED に交換すると仮定した場合、何か所位想定されるのか。また概算費用はどの位になるのか伺う。
			3 第 45 回喜多方市民水泳大会に係る現	(1) 平成 23 年から喜多方市小学校水泳大会と市民水泳大会が一本化されたが、本来の

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			状と課題について	<p>目的が達成されない問題点について伺う。</p> <p>(2) 市内 17 小学校毎の夏休み期間中におけるプール開放日数について伺う。</p> <p>(3) 小学校によって、市民水泳大会への参加にばらつきが見えるが、どのように分析を行っているのか伺う。</p> <p>(4) 今後、各小学校が市民水泳大会への参加を進めるための対策について、どのように捉えているのか伺う。</p>
7	1	矢 吹 哲 哉	1 新子ども・子育て計画（案）で、保育の充実は図られるか伺う	<p>(1) 27 年度以降、喜多方市の保育所・幼稚園等の施設と、その定員はどう変わるのか。27～30 年 4 月の整備計画を伺う。</p> <p>(2) 上記計画（案）で、待機児童の解消は実現するのか。需要予測と定員の関係をどう見ているのか。特にゼロ～2 歳児保育は、どこで担うことになるのか。</p> <p>(3) 市立保育所の廃止、市立認定子ども園でのゼロ～2 歳児保育の縮小はなぜか。</p> <p>(4) 待機児童の定義は、27 年度以降どうなるのか。児童福祉法第 24 条第 1 項は、「保育の実施義務は市町村にある」としているが、市の責務の後退につながるのではないのか伺う。</p>
			2 学校給食調理部門をなぜ民間委託するのか。民間委託すべきではないと考えるが、市長の見解を伺う	<p>(1) 民間委託の検討は市長の指示なのか。誰が指示して検討を開始したのか。また、いつから検討を開始したのか。</p> <p>(2) 検討に当たっては、他市町村の状況（民間委託した所とそうではない所）や関係者（栄養士、調理員、保護者、住民）の意見は、どのように集約され、検討されたのか。</p> <p>(3) なぜ直営ではなく民間委託に至ったのか。検討内容と結論づけた、その理由を伺う。</p> <p>(4) より良い給食を提供しようとするならば、業務の請負ではなく、労働者派遣に近づくのが学校給食調理場の実態ではないのか伺う。また請負では栄養士は、直接、調理場で調理員に指示することは労基法違反である。こうした点は、請負では解決できないのではないのか伺う。</p>
			3 市の行革大綱（22～26 年度）・「行革」の現状の問題点と 27 年度以降の課題について	<p>(1) 22～25 年度でも財政縮減は、金額でいくらか。また 18～25 年度までの縮減効果は、いくらになるのか。全体と人件費削減による効果について伺う。</p> <p>(2) 今後の市財政計画と予測について</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>ア 28 年度以降、合併算定替が始まるが、どのように予測しているか。財政規模全体と地方交付税について伺う。また歳出における義務的経費、投資的経費、その他の割合、全般の予測について平成 28 年度と 33 年度の算定替終了時の数値を伺う。</p> <p>イ 国においては、26 年度以降、合併算定替の見直しが行われ、縮減額が緩和されてきている。上記の予測には、この点が考慮されているのか伺う。</p> <p>(3) 22 年度以降の「行革」において市民との協働、市民の意見反映は、どのようになされてきたのか伺う。</p> <p>ア 行革推進に当たって、直接、事前に住民説明を行ってきたことはあるのか。</p> <p>イ 今回の学校給食の民間委託について、事前の住民説明が必要と考えるが、なぜ行わないのか。</p>
8	13	小林 時夫	1 防災・減災対策について	<p>(1) 地域防災計画書の見直しについて</p> <p>(2) 水害、土砂災害対策について</p> <p>(3) 自主防災組織について</p> <p>(4) 路面下の空洞化対策について</p>
			2 高齢者対策について	<p>(1) 地域包括ケアシステムについて</p> <p>(2) 認知症対策について</p> <p>(3) ICTを活用した高齢者対策について</p>
9	11	長澤 勝幸	1 入札制度の課題について	<p>(1) 工事検査成績評価の実効性について</p> <p>(2) 地元業者への対応について</p> <p>(3) 物品購入等における入札参加資格について</p>
			2 森林活用について	<p>(1) 市の森林整備計画について</p> <p>(2) 民間の森林経営計画について</p>
			3 放射能汚染に伴う諸課題について	<p>(1) 原発事故に由来する賠償問題について</p> <p>(2) シイタケ生産者への対応について</p>
10	3	坂内 鉄次	1 学校給食について	<p>(1) 学校給食調理業務の民間委託について</p> <p>ア 直営堅持を求める要望にどう応えていくのか。</p> <p>イ 学校給食の本来あるべき姿を問う。</p> <p>ウ 食育・食農教育の観点から委託はなじまないのではないか。</p> <p>エ 委託は本市学校給食の大きな転換、イメージダウンになると思うがどう考えるか。</p> <p>オ 委託によるコスト削減にもならないものを断行する価値はあるのか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				カ 委託に問題はないのか。 キ 今後も正規職員の不補充を行い、委託を拡大するのか。 ク 委託対象となっている職員の処遇について伺う。
			2 幼保一体化について	(1) 平成 26 年 7 月 17 日の全協で報告された幼保一体化について ア 先行して説明会が行われた塩川保育所保護者の声は。また、その声はどう応えていくのか。 イ なぜ早く方針提起できなかったのか。進め方に問題はなかったのか。 ウ 幼保一体化に係る民間施設の意向について伺う。 エ 待機児童は解消されるのか。 オ 施設整備について伺う。 カ 廃止幼稚園地区からの通園支援について伺う。
			3 地域課題について	(1) 三井金属鉱業株式会社パーライト事業部の掘削計画について (2) 旧入田付小学校跡地施設等活用問題について
1 1	1 5	渡 部 孝 雄	1 行政改革について	(1) 行政改革の現状、これまでの結果と評価について伺う。 ア 「政策を効率的・効果的に推進する行政体制の構築」、「市民との協働体制づくり」では、平成 18 年以降どのような変化が見られたのか。また、その評価は如何か。 イ 平成 18 年度から 25 年度までの金額換算可能な取り組み項目の合計金額及び、その財源効果の具体的な説明を伺う。 (2) 新たな方向性と取り組みについて伺う。 ア 現状の 1 / 5 程度の重要課題への選択と集中、事業のスリム化と生産性向上の実現を明確に意識した計画とすべきと考えるが、見解は如何か。 イ 事業公募制度の創設について見解を求める。 ウ 職員事務改善提案の勤務評価への反映について見解を求める。
			2 塩川地区における開発行為 2 件について	(1) 周辺環境（道路、公園等）整備及び防災の考え方を示せ。 (2) 周辺住民及び汚水並びに雨水の排出に伴う水利権者への説明、または協議の結果

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>は如何か。</p> <p>(3) 民間保育所建設と公立塩川保育所廃止に至る経過及び開業までの進め方を示せ。また利用者、地域住民の拙速ではないかという不安や不満にどう応えるのか。「住民が主人公」という行政原則に照らして正しい判断と言えるか。</p>
1 2	2 4	佐藤 昭 大	1 塩川駅東西連絡通路について	<p>現在、人口減少著しい中、塩川町駅西地区は唯一、人口が増加している。</p> <p>企業誘致、工場拡張などで人口増を図ることも大切だが、塩川町の地のりを生かした政策展開も必要と思われる。合併時の協定項目の一つであり、約束事である。</p> <p>市長の強いリーダーシップのもと、実現に向かって頂きたいと思うが、いかがか。</p>
			2 投票区再編について	<p>民主主義の根幹である選挙、投票は市民が行行使する最重要な権利である。どの自治体も投票率の向上に腐心している。</p> <p>投票所削減は、投票率低下につながり本末転倒であり、置かれている現状を再認識すべきと思うが、次の点について伺う。</p> <p>(1) 削減に至った経緯、どのような会議を行い、この結論に至ったのか伺う。</p> <p>(2) 現在ある 58 投票所設置の趣旨はどうであったのか。</p> <p>(3) 経費削減はもっと別な方法もあるのではないか。</p>
			3 喜多方市防災計画について	<p>全国各地で集中豪雨による被害が発生しているが、これまでの天候予想、行政での対応など、新たな研究、検討が必要と思われる。その道の識者や研究者等に助言頂き、本市の防災計画も再検討すべきと思うが、次の点について伺う。</p> <p>(1) V-L o w 防災無線設置の進捗状況について</p> <p>(2) 市内雨量計の設置か所、河川の水量測定か所について</p> <p>(3) 避難指示発令までの手順等について</p>
1 3	1 0	田 部 輝 雄	1 「町外コミュニティ整備構想」の進捗状況について	<p>福島復興再生特別措置法に基づき、本市においては 2012 年 6 月から「避難されている自治体の皆さんが、安心して暮らせる生活環境の整備」の支援を図る目的で「町外コミュニティ整備構想」が取り組まれています。</p> <p>進捗状況については、昨年 11 月 5 日に開催された全員協議会にて説明を受けて以</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>降、今日まで報告はなく全く動きが見えません。</p> <p>東日本大震災・原発事故から 3 年 6 か月が経過しました。この間、被災された住民の方からは「自宅に戻ることは、もうアキラメざるを得ない。」という声も聞かれますし、仮設住宅に住んでおられる方からも、「環境の良い地において、落ち着いて生活したい。」と思っておられる方が多くなってきていると聞きます。</p> <p>まさに今、本市が提案した「町外コミュニティ整備構想」を改めて強く PR する機会ではないかと考えます。</p> <p>そこで、次の 3 点について伺います。</p> <p>(1) 整備構想に対する取り組みは現状どうなっているか。</p> <p>(2) この取り組みについて、第 7 期総合計画には掲載されていないが、どのような位置づけになっているか。</p> <p>(3) 本市に避難されている方たちの、その後の意向確認はしてきたのか。</p>
			2 市の防災計画について	<p>東日本大震災・原発事故発生から 3 年 6 か月、新潟・福島豪雨災害から 2 年数か月が経過し、昨年 7 月には山都、熱塩加納町を中心に甚大な豪雨被害を受けました。更に現在、広島市における甚大な被害をはじめ、北海道から九州までの全国各地で、大雨による災害が同時多発的に発生しています。</p> <p>広島市の災害では 70 名近くの方が亡くなられ、今もなお行方不明の方が多くいます。亡くなられた方のご冥福と、そして被害にあわれた多くの皆さんに衷心よりお見舞い申し上げます。</p> <p>いずれの災害も予想をはるかに超える、所謂「想定外」という発言が聞かれました。このような発言は、原発事故の際にも政府や東電からも聞いた記憶があります。</p> <p>本市の防災対策は本当に大丈夫なのか。「想定外」では済まされない大きな課題の一つであろうと思います。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 国からの見直しすべき項目は何か。それを受けて、本市の場合は具体的にどのような見直しをしたのか。あるいは検討を進めているのか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) 本市の場合、土砂災害警戒区域は何か所あるのか。また、その対策はどうなっているか。</p> <p>(3) 昨年 7 月の豪雨災害に対する再発防止対策は、具体的にどのように進められてきているか。</p> <p>(4) 土砂災害ハザードマップについては、旧市町村毎に策定することになっているが、進捗状況はどうなっているか。</p>
			3 マイマイガ被害への対応について	<p>昨年から市内各地に被害をもたらしてきたマイマイガについて、当局はどのような対策をしてきましたか。現在、防犯灯や街路灯に張り付いているたまご（巣）の処理は市で対応しないのですかと最近よく聞かれます。毛虫の時は、機械を使用して駆除することも出来たが、巣はどうしようもないので、何とかして欲しいと言われます。そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) 市は、蛾の対策については回覧にて駆除の紹介をしてきたが、巣に対してはどのような見解をお持ちなのか伺う。</p> <p>(2) 被害については、農産物や柿の木、梅の木そして園芸作物などにも広がってしまったが、市全体としてその全容を把握しているか。</p> <p>(3) 来年度に向けた対策は検討されているか。</p>
14	21	渡部 勇一	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 各支所地区のビジョンを問う。</p> <p>(2) ビジョンを達成するための現在行っている施策は何か。</p> <p>(3) 地区住民のコンセンサスの手段は何か。</p>
			2 道路行政について	<p>(1) 市道芦平・萩平間について</p> <p>(2) 雄国開発パイロット地区内、雄国農園から会津電力開発地域間について</p>
15	2	田中 雅人	1 市長の政治姿勢について	<p>戦後一貫して歴代自民党政権は「憲法第 9 条の下では集団的自衛権の行使は許されない」との解釈をしてきたが、7 月 1 日、解釈改憲を閣議決定した。本市は自衛隊員募集に関する事務も担っており、市民の命が直接関係する事態が起きている。間違っても若者を戦地に行かせないための市長の行動と役割は今までになく重要と考える。</p> <p>(1) 市長の現在の認識を伺う。</p> <p>(2) 住民基本台帳の閲覧の問題点について伺う。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			2 原発事故での除染、賠償問題で市の対応を伺う	(1) 本市の放射能汚染状況（市街地、農地、河川、山林等）及び仮置き場における廃棄物の漏えいはないのか伺う。 (2) 放射能除染の目安を国は年間 1 ミリから 20 ミリシーベルトに変更する動きがあるが市の対応を伺う。 (3) 原発事故による健康診断、直近の市民の健康状況について伺う。 (4) 除染費用の賠償で、「平成 23 年の原発事故時に個人・事業所が自主的に行った場合の除染費用について支払いに応じる」となっているが、市が市民に行ってきた具体的な対応を伺う。
			3 消防力強化と消防団員の処遇について	(1) 広域消防（喜多方地方広域市町村圏組合）強化のための定数と充足状況について伺う。 (2) 消防団員の処遇改善が必要ではないか。報酬及び手当について国基準に照らし見直すべきと考えるが伺う。
			4 住民自治に関連して	(1) 「住民自治」について市長の基本的なスタンスを伺う。 (2) 最近の行政の進め方で、「住民参加のまちづくり」という考え方はあるのかどうかを伺う。（具体的に学校給食委託問題、保育所廃止問題等） (3) 各公民館の職員体制について伺う。
16	25	山口和男	1 補正予算編成について	(1) 財源確保と政策の決定について (2) 減債基金等について ア 8億3千7百万円の内容について
17	9	大川原謙一	1 ふるさと納税について	(1) 7月から寄附のお礼として、きたかたの特産品を贈っているが、その効果について伺う。 (2) その効果を踏まえて今後、本市としてどう取り組んでいくのか伺う。
			2 慶徳町川前地区の旧河道について	(1) 昨年、この旧河道について現況を調査し対応方法、事業化を想定したロードマップを作成することとなったが、その内容について伺う。 (2) その結果を踏まえて本市として今後、どのように取り組んでいくのか伺う。
18	19	佐藤忠孝	1 蔵の湯温泉について	(1) 測量経費を計上していたが、ボーリング測量に伴う問題点はないか。 (2) 蔵の湯の入場時間、退場時間の延長及び料金改正について伺う。 (3) 入場料について先の一般質問で消費税

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>増税に伴う同一の改正が示されていたが、どのような改正になるのか伺う。</p> <p>(4) 7月の温泉審議会の申請許可を踏まえ今後の進め方について伺う。</p>
			2 入田付地区の上水道未整備地区について	<p>(1) 平成 27 年度からの拡張工事を踏まえ、総工事費 9 億円で平成 34 年度までの工事の進め方について伺う。</p> <p>(2) 入田付地区における残り 2 集落の未整備地区の対応について、今後の取り扱いを伺う。</p>
			3 市道喜多方大峠線について	<p>(1) 根小屋・大峠間は現在、通行止めになっているが、現在、市道に異常は無いのか伺う。</p> <p>(2) 前の一般質問で根小屋・大峠間の市道から今後の格付けについて伺う。</p>